

こども家庭センターだより

あした

明日もしあわせ通信 (第83号) 令和5年5月

こども家庭センター長となりました

この度4月からこども家庭センターのセンター長になりました伊予岡一幸です。

本市では国の目指す令和6年4月以降の設置に先駆けて、子ども総合センターの機能を強化・拡充した【こども家庭センター】を設置して取り組みを開始しました。

そもそも「こども家庭センター」ってなんぞや?とよく聞かれますが、伊予市に住んでいる18歳までのお子さまとその保護者を対象に、子育てや教育に関する色々な相談を受けるところで、専門の先生方や関係機関と連携を行い、それぞれのご家庭にあった支援内容を検討し、支援や援助を行っているところです。

私事ではありますが、年齢も50歳が近くなり体力も落ちてきたのを実感していま

すが、まずは健康のためには食生活の改善と適度な運動が必要なことを実感し、休日は身体を動かすためにこどもたちとソフトボールに明け暮れて、こどもたちとの時間を大切に過ごすことを心がけています。



国の政策であります【こどものまんなか社会】を目指すため…そもそもこどもはまんなかであることが当たり前だと思っておりますが、こどもたちを明るい未来につなげることをモットーに、先生方に助けもらいながら一日でも早くセンターの一員になれるよう言葉のキャッチボールをしっかりと行い、お子さまの支援につなげられるようにがんばります。(K・I)



教育支援教室「はばたき」

～タイミングを大切に、意欲につなげたい～

昨年末に「私たちの高校卒業は3年先よね。先生、令和8年って西暦何年？」と子どもたちが将来の自分を想像して楽しそうに話しながら質問してきました。その話を聞いて、「そうか。これからは和暦と西暦のやりとりも増えてくるかも？」と思いながら、令和になった初め頃に読んだ新聞のことを思い出して、子どもに分かりやすく話しました。

その新聞には、令和の年数に「018(れいわ)」を足せば西暦の下2けたになると書いていました。例えば子どもたちの話す令和8年であれば、8に018を足して「2026年」が正解です。この話を子どもたちにすると、目を輝かせて聞いてくれたことに感激しました。

「令和〇年+「018(れいわ)」=西暦」

このように、「分からない事を今、分かりたい。」という子どもの気持ちを大切に、私も子どもの何気ない会話の中から知りたいというタイミングを逃さないように、「子どもの学ぶ意欲」につなげていきたいと思っています。(H・T)

はばたき教室連絡先 (☎089-989-5022 携帯080-2974-4581)

新しい職員の紹介



相田 紗也可 保健師さん紹介

はじめまして。保健師人生15年目、周りの皆さんに助けをもらいながら、伊予市民の皆さんの笑顔が増えるように、気持ち新たに頑張っています。

たくさんの子どもさんに関わる中で感じるのは、子どもの成長は一人ひとり違うということです。その子のスピードで、いろんなことを感じて、笑って、泣いて、時には怒って、すくすく大きくなってくれたらいいな、と思っています。

ですが、“成長”する中で、心配になったり、不安を感じたり、「もしかしたら、うちの子だけかもしれない」と悩んでいる家族の方がおられたら、いつでもご相談ください。すぐに解決できないこともあるかもしれませんが、一緒に悩んで、一緒に考えて、一緒に子どもを見守っていけるようなお手伝いができれば嬉しいです。

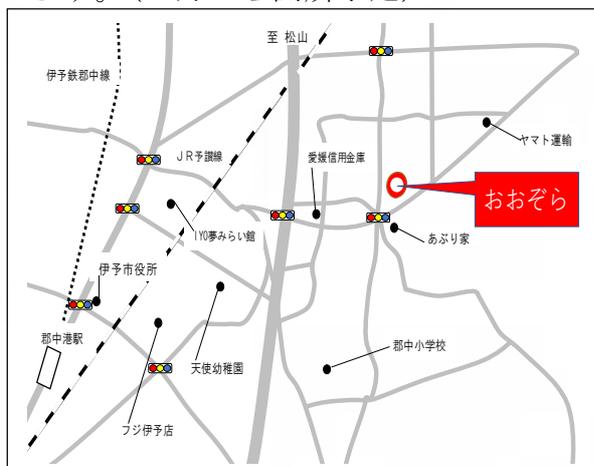
そして、小学生や中学生の皆さんの応援もしたいと思っています。秘密は必ず守るので、悩んだ時や誰にも相談できないと思う時は、一人で考えすぎる前に相談してくださいね。(S・A)

《おおぞら 通信》

「おおぞら」開所に向けて

「学校に行けなくて困っています」「昼夜逆転して、生活のリズムが崩れています」「子どもの将来が不安です」等・・・不登校、ひきこもり等でお悩みの方はいませんか？

子ども家庭センターでは、新しく学校等に足を運ぶことが困難な子どもたちに、送迎等を行い、安心の居場所を提供する「おおぞら」の開所に向けて準備を進めています。(6月から開所予定)



ご利用をお待ちしております。

「おおぞら」職員一同



発達支援巡回相談

新しい学年になりました

新しい学年になり少し経ちました。緊張が少しほぐれた頃にGWを迎え、気持ちも体も少し緩み、疲れも出ていることと思います。

今年はコロナの影響が少し緩み、マスクなしで過ごすことも多くなり、笑いあって表情を確認することが出来るようになりました。

表情がわかることは、ことばの発達にも大きな影響を与えます。お母さんの顔、先生の顔を見ながらお話ができると口元を真似ることもできます。楽しく笑いながらお話するとおしゃべりが好きになり、ますますお話が上手になります。お休みの間、ゆっくり親子で過ごして楽しい時を持ってください。

コロナの影響は、いろいろありましたが、新しい学年になり少しずつよい方向に向かっていけるように思います。(A)



伊予市子ども家庭センター

〒799-3127 伊予市尾崎3-1

伊予市総合保健福祉センター2F

☎989-6226